平成29年度

ごみ減量・もったいないねット山形 総会

日時:平成29年5月30日(火)

午後1時30分~午後4時

会場: 山形市役所11階大会議室



(ごみ減量すすむくん・かなえちゃん"かるた"から)

____ 次 第 --

- 1 開 会
- 2 もったいないアワード2017
- 3 会長挨拶
- 4 市長挨拶
- 5 議長選出
- 6 議事

第1号議案 平成28年度事業報告(案)及び

収支決算報告(案)について

監査報告

第2号議案 平成29年度事業計画(案)及び

収支予算(案)について

7 情報交換 (午後3時頃~)

テーマ: フードバンクと食品ロスの削減

8 閉 会

平成 29 年度役員

(平成28年5月30日選任)

会 長	副会長	幹事	監事
金澤和子	長 瀬 洋 子	鹿 野 順 子	渡辺明
	高 倉 正 則	齋 藤 淳	渡 部 和 生
		鈴 木 隆 男	
		中村明千	
		村中秀郎	

会員数

時点	個 人	団体	事業者	計
設立総会時	35人	14団体	13事業者	6 2
H28. 4. 30	473人	42団体	179事業者	6 9 4
H29. 4. 30	497人	4 1 団体	181事業者	7 1 9

平成 28 年度部会体制

部 会	部会長	副部会長
買い物エコフレンド部会	中村明千	早 坂 恵美子 武 田 さおり
5 R 情報発信部会	鈴 木 隆 男	上 野 清 子 井 上 英 俊
ごみ減量学習部会	齋 藤 淳	佐 藤 弘 子 木 村 榮
広 報 部 会	村中秀郎	伊 藤 美代子 荒 井 安 雄
ごみ減量アドバイザー部会	鹿 野 順 子	齋 藤 正 凱 越 後 恵 美

平成28年度事業報告(案)

1 総会・役員会

項目	区分	期日	内 容
総会		5月30日	議案審議、情報交換「食品ロス削減に向けて(鼎談)」
第1回役員会		4月20日	総会議案の協議、総会の進め方について
第2回役員会	拡大	8月24日	部会活動について
第3回役員会		11月28日	会全般及び部会活動について
第4回役員会	拡大	1月24日	平成28年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第5回役員会		3月14日	平成29年度の事業計画及び総会・第2部情報交換について

2 主な事業

項目	開催日	摘要
イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン イオンギフトカード寄贈受入	4月10日	イオン山形北店、マックスバリュ山形駅西口店 より寄贈 平成28年度受領額合計48,600円
ごみ減量ロビー展 [山形市役所1階エントランスホール]	5月30日 ~31日	ブース設置、パネル展示、エコいけばな、ごみ減量等啓発品配布、DVD上映
ごみ減量・もったいないねット山形 ウィンドーディスプレー	5月23日 ~6月24日	場所:山形市中央駐車場ウィンドーディスプレー 本会活動のパネル及びエコいけばな作品展示
キャンドルスケープ in 山形 2016参加[山形市役所前広場]	7月2日	キャンドルタワー点灯、キャンドル点灯セレモ ニーにおけるパネル展示、エコいけばな展示
やまがた環境展2016参加 [山形国際交流プラザ]	11月19日 ~20日	主催:やまがた環境展2016実行委員会 ブース出(パネル展示、ワークショップ、分別クイズ)
ごみ減量もったいないキャンペーン [イオン山形北店]	11月17日	共催:山形市 雑がみ分別、食品トレーリサイクルクイズ
市長表敬 [山形市役所 市長応接室]	12月 6日	山形市長を表敬し、30・10運動の実践とPR の協力を依頼
「やまがた City 情報」 ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介	12月16日	YTS市政広報番組「やまがた City 情報」放送
ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	1月23日	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による情報交換会
第8回ごみ減量すすむくん・かな えちゃんかるた大会共催 [市総合スポーツセンター武道場]	1月28日	主催:山形中央ライオンズクラブ[本会会員] 共催:本会、NP0法人まちづくり山形[本会会員] 後援:山形市、山形市教育委員会
第9回やまがた市民活動まつり参加 [霞城セントラル1階アトリウム]	2月19日	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 展示ブース、ステージ発表、イメージソング健康体操発表 主催:山形市市民活動支援センター連絡協議会
広報やまがた掲載 (山形市発行)	随時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事業紹介
ラジオ広報出演 [ラジオモンスター(本会会員)]	毎週水曜	山形コミュニティー放送、市環境部番組枠「山形エコシティー」に各部会で出演、計10回





(キャンドルスケープ in 山形 2 0 1 6)

3 各事業部会

部会ごとにスタッフが主体となり、企画・準備から各事業実施までを行った。

(1) 買い物エコフレンド部会 企画会議:4回

雑がみ回収や、店頭回収の取組み、簡易包装の推進について、消費者・事業者・行政が 連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指した。また、キャンペーン時配布用に食品ロ ス削減に向けた啓発用ポケットティッシュを作成し、イベント等で配付した。

項目	期日	摘 要
① ごみ減量ロビー展への協力	5月30日 ~31日	会場:山形市役所エントランスホール 内容:ごみ減量・もったいないねット 山形活動紹介、雑がみ・食品トレーリ サイクルキャンペーン
② 食品トレー・ペットボトル TO トレーリサイクルキャ ンペーン	6月15日 ~30日	食品トレー、透明容器の店頭回収呼びかけ(事業者・山消連・山形市との連携)ヤマザワ、びっくり市、ヨークベニマル、イオン、生協、ショッピングセンター吉田 計6回
③ 雑がみリサイクル・簡易包 装推進キャンペーン	10月 5日 ~31日	事業者・山消連・山形市との連携 ヤマザワ、マックスバリュ、びっく り市、元気市場たかはし、おーばん、 イオン、ショッピングセンター吉田、 生協 計8回
④ キャンペーン時配布品の 作成・配付	10月~12月	食品ロス削減啓発用ポケットティッシュ (2種) 作成・配布
⑤ ごみ減量・資源化に向けた 会議への参加	1月23日	スーパー・百貨店・市民団体・山形市 民による情報交換会

【延べ 90名スタッフ協力】



(食品トレーリサイクルキャンペーン ショッピングセンター吉田))



(雑がみキャンペーン イオン山形北店)



(食品ロス削減啓発用ポケットティッシュ作成)

(2) 5R 情報発信部会 企画会議: 4回

会員、市民への手軽で身近な情報提供のため、広報部会と協力し、SNS(フェイスブッ ク)を利用した情報発信を行った。

また会社などから出る事業系ごみの減量を進めるため、事業活動でどうしても発生する古 紙類に着目し、オフィスから排出される「資源」である古紙類のリサイクルに取り組んでい る「お古紙ください協議会」の活動について紹介動画を作成し、ホームページで公開した。

項目	期日	摘 要
①各種団体等の情報収集	6月~	対象:市内の事業者、各種団体、NPO 等
②SNS(ソーシャルネット ワークサービス)による 情報発信	随時	フェイスブックを利用し情報発信
③5 R紹介動画の作成	8月~3月	ごみ減量・リサイクルに取組む事業者の紹介 動画を作成、ホームページで公開

【延べ 46名スタッフ協力】



(企画会議)



(5R紹介動画取材)



(新規会員の取材)



(5 R紹介動画 イメージ)

(3) ごみ減量学習部会 企画会議:5回

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量 等の取組みを広めるため、学習会を実施した。多数の参加があり、個人会員の獲得が図られた。

項目	期日	1	摘 要		
			参加者数:57人		
① ごみ減量学習会	6月2	23月	EMボカシ容器の使い方と活用術		
			講師:エコいではの会		
			参加者数:64人		
② リサイクルツアー	10月1	3 目	㈱山形県自動車販売店リサイクルセンター、テル		
			ス㈱、上野最終処分場		
			参加者数:35人		
	12月	1 日	「エコクッキング教室」		
 ③リサイクル体験教室			講師:ごみ減量アドバイザー部会 今田みち子さん		
1 3 ソリイクル神釈教主		•	参加者数:40人		
	12月	9 日	「エコクッキング教室」		
			講師:ごみ減量アドバイザー部会 今田みち子さん		

【延べ 124名スタッフ協力】



(企画会議)



(ごみ減量学習会)



(リサイクルツアー (㈱山形県自動車販売店リサイクル センターを見学)



(エコクッキング教室)

(4) 広報部会 企画会議:5回

会や会員の活動情報及びごみ減量等の取り組みについて、情報発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めるため、フェイスブック更新や情報誌の発行を行った。

また、飲食業界における食べ残し状況の実態把握を行うため「食べ残し状況調査」を実施した。この結果を踏まえて、「 $30 \cdot 10$ 運動」を周知するため「食べ残し削減コースター」を作成した。

さらに、ホームページ更新を行い、イメージソングダンス・健康体操等を追加した。

項目	期日	摘要
① フェイスブック・ホーム ページによる情報発信	随時	会の活動、ごみ減量や資源の再利用の 取組情報等
②ホームページの更新	3月	イメージソングダンス・健康体操、5R 紹介動画、着ぐるみ貸出要綱等の追加
③ 情報誌の発行	11月、3月	第19号、第20号 各4,000部
④食べ残し状況調査の実施	8月	対象:市内の飲食関係165事業者
⑤食べ残し削減コースターの 作成	9月~11月	作成枚数:10,000枚
⑥ 各種取材	随時	全体・各部会事業に参加し取材を行う

【延べ 65名スタッフ協力】



(企画会議)



(食べ残し削減コースター)



(情報誌)



(市長表敬)

(5) ごみ減量アドバイザー部会 企画会議:4回

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を広めるため、本会会員の中から「ごみ減量アドバイザー」を登録し、市内各市民団体や公民館などのごみ減量の学習会に派遣した。(計21回、延べ769名参加)

また、山形市との共催により、「もったいないアカデミー」を開催し、市民の方にごみ減量の 方法をお伝えした。

項目	期 日	参加人数	摘 要
①派遣制度の PR		∅加八奴	チラシ、広報やまがた(9/1 号)、ラジオ等
②新規アドバイザー募集	6月	_) / V 、
③スキルアップ研修会	7月26日 (火)	11 名	アドバイザー登録のための研修会
④アドバイザー登録証交付	8月19日(金)	11名	
	4月21日 (木)	14名	第一中学校総合文化部
	[山形一中]	14.41	「エコいけばなと環境について学ぶ」
	5月19日 (木) [南沼原コミュニティセンター]	24 名	もくよう倶楽部 「小型家電リサイクルの仕組みについて」
	5月29日(日) [消費生活センター]	27名	山形市消費生活センター 「親子マイはし作り教室」
	6月 9日 (木) [消費生活センター]	7名	月よう会 「エコクッキング」
	6月13日(月) [山形八中]	7名	第八中学校総合活動部 「エコいけばな」
	6月25日(土) [北部公民館]	53名	北部資源再利用推進協議会研修会 「シンプルライフを求めて」
	7月20日(水) [南部公民館]	11名	こみっと事業(被保護者就労準備支援事業) 「エコクッキング」
	8月 1日 (月) [飯塚コミュニティセンター]	10名	ドリームキッズクラブ 「EM環境学習」
	9月 9日(金) [中宿公民館]	11 名	中宿いきいきサロン 「身近なところからごみ減量」
	10月 8日(土) [沼木公民館]	22名	大鷹ふれあいサロン 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
⑤アドバイザー派遣	10月15日(土) [第十小]	105名	第十小PTA 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	10月16日(日) [チェリア]	150名	フラローキッズ公見合
	1 1 月 1 7 日 (木) [小荷駄町3区集会所]	21 名	小荷駄町3区いきいきサロンあじさい会 「ラベンダーエッグ作り」
	11月27日(日) [楯山コミュニティセンター]	72 名	楯山小第4学年PTA 「マイはし作りを通して環境を学ぼう」
	12月 1日(木) [西下条公民館]	64名	西下条町内会いきいきサロン 「食品ロスについて」
	12月 1日(木) [市保健センター]	32 名	ごみ減量学習部会 「エコクッキング 第1回」
	1 2月 9日(金) [市保健センター]	37名	ごみ減量学習部会 「エコクッキング 第2回」
	12月27日 (火) [むつみハイム]	18名	むつみハイム 「エコいけばなを通してごみ減量の大切さを知ろう」
	2月13日(月) [北町公民館]	26名	北町いきいきサロン 「ごみ減量学習会」
	3月 3日 (金) [千歳コミュニティセンター]	40名	千歳地区福祉協力員研修会 「風呂敷活用方法」
	3月15日 (水) [鈴川交流センター]	18名	五十鈴第2ふれあいいきいきサロン 「風呂敷の便利な使い方講座」
	1月25日(水)	67名	「簡単!地産地消デコ巻きずし」
⑥もったいないアカデミー	2月16日(木)	51名	「やってみよう!無農薬でエコな野菜作り」
	[大会議室]		「環境ノートで我が家を振り返ろう」

【延べ 88名スタッフ協力】



(マイはし作り)



身近なごみ減量)



(EM活用術)



(もったいないアカデミー ~やってみよう! 無農薬でエコな野菜づくり~)



(楽しく楽しいエコいけばな



エコクッキング教室



(もったいないアカデミー ~簡単!地産地消デコ巻きずし~)



もったいないアカデミー ~環境ノートで我が家を振り返ろう~)

平成28年度収支決算報告(案)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(単位:円) 収入の部

大科目	科 目 中科目	予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
補助金収入		1,600,000	1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入		64,000	61,973	2,027	
	繰越金	29,465	29,465	0	27年度より
	その他収入	34,535	32,508	2,027	学習会参加費、預金利子
	合 計	1,664,000	1,661,973	2,027	

支出の部 (単位:円)

	科目		予算額	決算額	差引増減	熔曲
大科目		中科目	(A)	(B)	額 (A)-(B)	摘要
			475,000	462,719	12,281	
管理費	会	議費	240,000	229,605	10,395	資料印刷費
	事	務費	115,000	114,531	469	事務用品、OA機器リース料
	通位	信費	120,000	118,583	1,417	資料等送付費
			1,184,000	1,169,904	14,096	
事業費	広	報事業費(広報部会)	333,000	339,341	△ 6,341	HP管理費·更新費、情報誌発行
	実	践活動事業費	821,000	800,563	20,437	
		(買い物エコフレンド部会)	120,000	119,700	300	キャンペーン用啓発品作成
		(5R情報発信部会)	120,000	116,460	3,540	5R情報発信動画作成
		(ごみ減量学習部会)	210,000	208,114	1,886	ごみ減量学習会、リサイクルツアー エコクッキング教室
		(ごみ減量推進アドバイザー部会)	180,000	172,941	7,059	アドバイザーの派遣 もったいないアカデミーの開催
		(ごみ減量啓発グッズ作製)	191,000	183,348	7,652	食べ残し削減啓発グッズ、事業系ア ンケート、かるた大会参加賞代
減量すすむくん基金繰出金		30,000	30,000	0	減量すすむくんクリーニング代充当	
	予備費		5,000	0	5,000	
	合	計	1,664,000	1,632,623	31,377	

収入金額 1,661,973 円 支出金額 1,632,623 円 差引金額 29,350 円

29,350 円(平成29年度に繰り越し)

監査結果報告書

平成28年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、 預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので、 報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形 会 長 金澤 和子 様

平成 29年 4月 10日

ごみ減量・もったいないねット山形

監事渡延明



監事獲部和生



平成29年度事業計画(案)

1 運営方針

- ◎ 5つのR (リフューズ [Refuse:辞退]、リデュース [Reduce:発生抑制]、リユース [Reuse:再使用]、リペア [Repair:修理]、リサイクル [Recycle:再生利用]) を推進する取り組みを市内全域に広めます
- ◎ 物を大事に、感謝する心、リスペクト【Respect】を大切にライフスタイルやビジネススタイルを見直します
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し、会員や活動の輪を広げます
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに、会員の声を聞き、開かれた運営を行います

2 総会・役員会

項目	1	区分	期日	内 容
総	会		5月30	議案審議、情報交換
第1回役員	会		4月19日	部 総会議案の協議、総会の進め方について
第2回役員	会	拡大	8月	部会活動について
第3回役員会 11月		11月	会全般及び部会活動について	
第4回役員	会	拡大	1月	平成29年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第5回役員	会		3月	平成30年度の事業計画及び総会の進め方について

3 主な事業

項目	開催日	摘要
ごみ減量ロビー展	5月30日 6月 2日	会場:山形市役所1階エントランスホール 内容:エコいけばな展示、雑がみ、食品トレー リサイクルキャンペーン、会員企業紹介
ごみ減量・もったいないねット山 形ウィンドウディスプレイ	5月30日 ~6月30日	山形市中央駐車場ウィンドウディスプレイにお ける本会の活動紹介
やまがた環境展2017参加	10月	会場:山形国際交流プラザ 主催:やまがた環境展2017実行委員会 「環境活動・啓発・体験ゾーン」にブース出展 パネル展示、ワークショップ、分別クイズ実施
第9回ごみ減量すすむくん ・かなえちゃんかるた大会	1月	かるた大会 会場:市総合スポーツセンター武道場 主催:山形中央ライオンズクラブ 共催:本会、NP0法人まちづくり山形 後援:山形市、山形市教育委員会
第10回やまがた市民活動まつり 参加	2月	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介 会場:霞城セントラル1階アトリウム 主催:山形市市民活動支援センター連絡協議会 共催:山形市、山形市市民活動支援センター
ごみ減量・資源化に向けた会議 への参加	年1~2回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市民による 情報交換会
広報やまがた掲載 (山形市発行)	随 時	特集記事 会の活動紹介、アドバイザー派遣事 業紹介

4 各事業部会

(1) 買い物エコフレンド部会

店頭回収の取組み拡大や簡易包装の推進など、事業者と消費者が連携して取り組める行動の情報を共有します。また、マイバッグ持参・店頭回収利用の拡大・定着の取組み等を通し、消費者・事業者・行政という皆が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指します。

項目	期日	摘 要
①ごみ減量ロビー展参加	5月30日 6月 2日	ロビー展における雑がみ分別、食品ト レーリサイクルの紹介
②食品トレー・ペットボトル TO トレーリサイクルキャン ペーン	6月~7月	スーパー
③雑がみリサイクルキャン ペーン	10月	スーパー・百貨店
④キャンペーン啓発品作成	6月~10月	キャンペーン用啓発品を作成
⑤ごみ減量・資源化に向けた会 議への参加	年1~2回	スーパー・百貨店・市民団体・山形市 民による情報交換会

(2) 5R 情報発信部会

市内のNPO、各種団体、事業者団体等のごみ減量や資源の再利用の取組みについて、 情報を収集・発信し、消費者及び事業者が利用できるごみ減量等の取組み拡大を目指しま す。

項目	期日	摘 要
①各種団体等の情報収集	6月~	対象:市内の事業者、 各種団体、NP0 等
②SNS (ソーシャルネット ワークサービス・ホーム ページによる情報発信	随 時	ごみ減量や資源の再利用の取組情報等
③もったいないマップVer.5 の作成	6月~10月	個人向けごみ減量を目的としたツールとして作成した、もったいないマップ Ver. 4のリニューアル版を作成

(3) ごみ減量学習部会

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を実践します。

項目	期日	摘 要
①ごみ減量学習会	6月20日	堆肥を活用した土作りと家庭菜園の実践 講師:畠山 優子アドバイザー
②リサイクルツアー	10月 5日	
③リサイクル体験教室	11月30日 12月 6日	「エコクッキング教室」 講師:本会アドバイザー部会

(4) 広報部会

情報誌や様々な情報媒体を通して、会や会員の活動情報やごみ減量等の情報の発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めます。

項目	期日	摘 要
①フェイスブック・ホーム ページによる情報発信	随時	会の活動、ごみ減量や資源の再利用の取 組情報等
②情報誌の発行	11月、3月	第21号、第22号 各4,000部
③ごみ減量啓発グッズの作成	7月~11月	食べ残し削減啓発グッズの作成
④各種取材	随 時	各事業に参加し取材を行う

(5) ごみ減量アドバイザー部会

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を会員自らが学び、地域や学校等において、ごみ減量の取組みを広めます。

項目	期日	摘 要
①アドバイザー派遣制度周知	随 時	チラシ、広報やまがた等
②アドバイザー派遣	随 時	地域、学校等
③新規アドバイザー募集	6月	
④スキルアップ研修会	7月	アドバイザー登録のための研修会 内容:山形市のごみの現状、減量方法等
⑤アドバイザー登録証交付	7月~8月	
⑥もったいないアカデミー開催	1月~2月	山形市と共催、2回実施

平成29年度収支予算(案) (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

収入の部

科目		29年度 ・ 予算額	28年度 予算額	増減	摘要
大科目	中科目	(A)	「 (B)	(A)-(B)	加女
補助金収力	補助金収入		1,600,000	0	
	山形市補助金	1,600,000	1,600,000	0	山形市より
その他収入	その他収入		64,000	0	
	繰越金	29,350	29,465	△ 115	28年度より
	その他収入	34,650	34,535	115	学習会参加費、預金利子
合 計		1,664,000	1,664,000	0	

支出の部

大科目	科目中科目		29年度 予算額 (A)	28年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
		475,000	475,000	0		
管理費	会	議費	240,000	240,000	0	資料印刷費
	事	務費	115,000	115,000	0	事務用品、OA機器リース料
	通信	信費	120,000	120,000	0	資料等送付費
	•		1,184,000	1,184,000	0	
事業費	広幸	報事業費(広報部会)	324,000	333,000	△ 9,000	HP管理費・更新費、情報誌発行
	実	践活動事業費	825,000	821,000	4,000	
		(買い物エコフレンド部会)	120,000	120,000	0	食品トレー等リサイクルキャンペーン キャンペーン用啓発品作成
		(5R情報発信部会)	155,000	120,000	35,000	もったいないマップVer. 5作成
		(ごみ減量学習部会)	210,000	210,000	0	ごみ減量学習会、リサイクルツアー エコクッキング教室
		(ごみ減量アドバイザー部会)	180,000	180,000	0	アドバイザーの派遣 もったいないアカデミーの開催
		(ごみ減量啓発グッズ作製)	160,000	191,000	△ 31,000	食べ残し削減啓発グッズ作成、かる た大会参加賞等
		量すすむくん基金 出金	35,000	30,000	5,000	
予備費		5,000	5,000	0		
	合	計	1,664,000	1,664,000	0	

【特別会計】平成29年度減量すすむくん基金予算(案)

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

収入の部

科目	29年度 予算額 (A)	28年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
ごみ減量すすむくん寄付金	9,693	15,000	△ 5,307	減量すすむくん着ぐるみクリーニング 代充当を目的として
その他収入	35,307	30,000	5,307	
繰越金	307	0	307	28年度より
繰入金	35,000	30,000	5,000	減量すすむくん基金繰出金より
合 計	45,000	45,000	0	

支出の部

科目	29年度 予算額 (A)	28年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
着ぐるみクリーニング費	45,000	45,000	0	
合 計	45,000	45,000	0	

ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。) という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び 資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、 実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

- 第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
 - (1) ごみ減量等のための情報発信
 - (2) ごみ減量等のための実践活動
 - (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で 構成する。

(入会・退会)

- 第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。
- 2 退会するときは、退会届を提出することとする。

(役員)

- 第6条 この会に、次の役員を置く。
 - (1)会長 1人
 - (2) 副会長 若干名
 - (3) 幹事 10人以内
 - (4) 監事 2人

(役員の選任)

- 第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。
- 2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。
- 3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

- 第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。
- 4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

- 第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。
- 2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を 開催することができる。

- 2 総会の議長は、総会出席会員の中から選出する。
- (総会の定足数)
- 第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。 ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

- 第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。 (会計年度)
- 第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。
- 2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の 収支予算に準じて執行することができる。

(議決事項)

- 第15条 総会は、次の事項を議決する。
 - (1) 規約の変更
 - (2) 事業計画および収支予算
 - (3) 事業報告および収支決算
 - (4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

- 第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会 長が招集する。
- 2 役員会の議長は、会長とする。
- 3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。
- 4 役員会は、その他会長が必要と認めた事項について協議し、事業を運営する。

(事務局)

- 第18条 当分の間,事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。 (委任)
- 第19条 この規約に定めるもののほか,この会の運営に関し必要な事項は, 役員会において別に定める。

附則

- 1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。
- 2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。
- 3 この規約は、平成21年5月30日から施行する。
- 4 この規約は、平成22年5月30日から施行する。



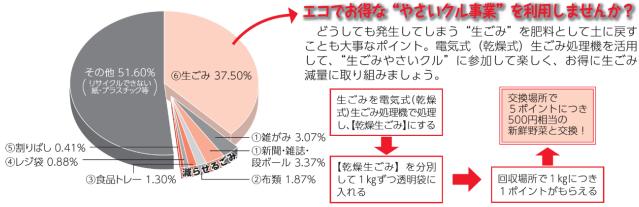
みんなでごみ減量・リサイクルに取り組もう!

■もやせるごみに含まれる資源物の推移

家庭系もやせるごみ組成分析(山形市調査)



〈家庭から出されるもやせるごみの内訳(重量ベース)〉(平成28年度山形市調査)



一 ごみ減量ワンポイント ~ごみの中にはまだまだ "もったいない" がいっぱい!~

① 雑がみなどの紙類	雑がみとは、新聞、雑誌、段ボール、紙パック以外のリサイクルできる紙(空き箱、包装紙、パンフ) レットなど)です。雑がみ、新聞、雑誌、段ボールはおのおの分別して集団資源回収やごみ集積所(ペ ットボトルの収集曜日)に出してください。
② 布 類	ボタンやファスナーは取らずに集団資源回収に出してください(もやせるごみに出す場合はボタンやファスナーは取り除いてください)。また、資源物引取事業所へ持ち込むこともできます。
③食品トレー	スーパーでは環境に配慮した取り組みとして、食品トレーの回収をしています。トレーはかさばるので分別すれば、ごみ減量効果は絶大です。透明トレーや発泡トレーの店頭回収にご協力ください。
④ レ ジ 袋	平成20年のレジ袋無料配布中止の取り組み開始により、ごみとして捨てられるレジ袋は減ってきています。また、スーパー・百貨店でのマイバッグ持参率は約90%という高い数値です。スーパー・百貨店だけではなくコンビニエンスストアやホームセンター、ドラッグストアなどでの買い物の際は、マイバッグの持参をお願いします。
⑤ 割 り ば し	マイはしを上手に活用し、使い捨てのライフスタイルを見直しましょう。 繰り返し使えるエコボトルや食器等を使用する習慣付けが大切です。
⑥ 生 ご み	水切りの徹底で生ごみの重さを減らすことができます。また、肥料として土に戻すこともお勧めです。 生ごみ処理機の購入補助制度をご利用ください(詳しくは、広報やまがた平成28年4月15日号をご覧 ください)。

■食べ残しはもったいない!

●●● 「食品ロス」ってなあに? ●●●

食べられる状態であるにもかかわらず廃棄される食品のことです。日本における「食品ロス」は年間約632 万トンになると推計され、製造過程等で発生する規格外品や返品、売れ残り、飲食店での食べ残し、家庭における食べ残しや食材の余りが主な原因とされています。

この量は世界全体の食糧援助量約320万トンのおよそ2倍であり、国民1人1日当たりの食品ロスは、おおよそ茶碗1杯分のご飯の量に相当します。(農林水産省平成25年度推計より)

●● 家庭でできること ●●

買い物の前に冷蔵庫の中身を 確認し、食材は必要な分だけ買 いましょう。



食材は、皮や葉などまるごと 調理しましょう。



料理は食べきれる分だけ作り、 残ったものは冷凍保存を心掛け ましょう。



さんまる いちまる 食べ残しを減らそう! 30・10運動



楽しい宴会!でも、お酒をつぎに回っているうちに料理が冷めてしまったり、食べようと思ったらお開きの声…など"もったいない"と思ったことはありませんか?

「30・10運動」は、宴会時等における食べ残しを減らす運動です。 食べ残しを減らすために、次のことに取り組んでみましょう。

- ・食べきれる量を注文しましょう。
- ・乾杯後30分間は席を立たずに料理を楽しみましょう。
- ・お開き前**10分間**は自分の席に戻って再度料理を楽しみましょう。

※市民団体 ごみ減量・もったいないねット山形で、「30・10運動」 啓発用コースターを作成しました。詳しくは、ごみ減量推進課内 ごみ減量・もったいないねット山形事務局(☎内線698)へお問い 合わせください。



第二部情報交換

テーマ: フードバンクと食品ロスの削減

講 師:コープフードバンク 事務局長 中村礼子 氏

MEMO:

